

企業に倫理を 職場に心を 家庭に愛を 内外拡充7万社 日本創生 やり抜こう!
福島県会津若松市倫理法人会 会報 令和2年度 第2号



愛和だより

毎週木曜日 午前6時～7時にモーニングセミナー開催中

◆事務局・
モーニングセミナー会場

フィールド東洋ビル2F
〒965-0824
会津若松市北青木5-21
TEL 0242-23-9315
FAX 0242-23-9316



E-mail
rinri-wakamatsu@smile.email.ne.jp
ホームページ
http://rinri-fukushima.info/aizuwakamatsu

二年間の単会 会長を経験して



会長
平田 信良

健康上の理由もあり今期で二年間務めさせていただきました会長職を降りることとなりました。拙い私が、会長として何とかが二年間会長としてやってこられたのも、森田専任幹事をはじめ役員や会員の皆様の温かな励ましや協力のおかげだと心から感謝しています。振り返るとこの二年間はあつとと言う間だったような気がします。特に最初の一年は、会長として何をしていいのか良く分からず、常に森田専任幹事のアドバイスを受けながらの運営だったと思います。それまでの自分は名ばかりの副会長として、何の手伝いもせずモーニングセミナーも時々しか参加せず、本当にいい加減な会員だったと反省しています。それが、会長となったからには絶対に休むことはできません。と、気持ちを引き締めやってきました。

会長として何が一番大変だったかというところ、朝起きではなく、モーニングセミナー朝礼とモーニングセミナーでの会長挨拶です。本当に何を話しているのか分からず内容に困りました。自分自身がたいした実践もしていないために実践した結果を話したら？とか会長はとにかく普及のことを話していればいいんだ。とか、いろいろとアドバイスは受けましたが、モーニングセミナー前夜はそのことで頭がいっぱいで夢の中にも出てくるようなことが続きました。しかし慣れとはすごいもので、もちろん今でも悩み緊張しますが、なんとなく話ができるようになって来ました。これも、会員の皆さんが私の挨拶に笑顔で頷いてくれたり、つかえた時にフォローしてくれたことのできるようになったのだと思います。みんなの温かさに救われてきたのです。

そして二番目に大変だったのが、普及です。私は元来まじめで、恥ずかしがりやで、おとなしいタイプの人間です。(押しが強くなれない)職業柄とくに顔が広いわけでもありません。それでも知り合いに倫理のよさを話したりしますが、なかなか入会に結びつけることができませんでした。毎月の県の役員会では、必ず普及目標とそれに対する行動

そして結果を発表しなければなりません。会社では私が社員に目標数字に対する進捗などを聞いて叱咤激励する立場ですが、会では立場が逆になり苦しい思いをしました。しかしこれも経験することで社員の立場も理解することができ、数値目標を達成することは大事ですが、結果よりも何をどのように行なったかを大切にすることになりました。結果としての数値は社員がいかにか真剣にお客様のことを考え、お客様の将来の姿と一緒に喜んで提案していった結果ではない。いわば行動についてくる影のようなものだと考えるようになりました。これも会長になったお陰だと思っています。

会長になって良かった事もいろいろとありました。たとえば、講話して下さる先生の送り迎えをする中で、悩みを聞いていただいたり仕事のヒントをいただいたり、会長だからこそ話を聞く時間をいただきました。会の代表として恥ずかしくないような対応をしなければと、言動や所作にも気をつけるようになりました。いろいろと良かったことの中でも一番は、私の会社での立ち位置が変わってきたことです。今までは会社の

専任幹事挨拶



専任幹事
森田健太郎

昨年に引き続き専任幹事を務めさせていただきました。

今年度一番大きな出来事はやはりコロナウィルスの問題でした。倫理経営講演会が中止になり、モーニングセミナーも中止になりました。このような状況下でどのような活動が出来るのか、役員が集まり相談することもままならず苦慮しました。そんな中 Zoom を利用した Web での配信という方法を教えていただきました。こんなときだからこそ倫理の学びが必要であるという想いが、県内でもいち早い Web モーニングセミナーの開始に繋がりました。Web での配信ということで普段モーニングセミナーに参加されない方に視聴していただけたりとプラスの面もありました。今後とも通常のモーニングセミナーと並行して Web での配信も続けていく予定でいます。是非皆様も一度ご視聴してください。

す。専任幹事という役職をいただき平田会長と一緒に会運営に携われたことはとても良い経験になりました。今年度はこの経験を生かし長尾会長の下役職を全うしたいと思えます。

事務長挨拶



事務長
五十嵐浩幸

令和二年度もあと残りわずかとなり、あつという間に一年が経過しました。年度当初、皆様からお預かりした会費を「むだに使わず、生かして使う」を心掛け、「お金の使い方をしっかり管理する」という自分なりの目標を掲げました。新型コロナウイルスの影響で活動が自粛したこともありましたが、役員の皆様、事務局のご協力もあって、概ね適切に管理が出来たものと思っております。また、懸案事項であったモーニングセミナー会場及び事務局の移転先も決まり、予算の範囲内で引越し作業も無事完了いたしました。皆様には本当にお世話になりました。

よりは少しコンパクトになっておりますが、その分一体感が増しております。これからも最適な環境で心の学びが出来るよう対応して参りますので、多くの会員の皆様のご来場をお待ちしております。一年間、皆様には大変お世話になりました。

普及拡大委員会



委員長
長尾 好章

令和二年七月までお世話になったシゲキビルから、新しくお借りしたモーニングセミナー会場に移ることになりました。私も微力ながらも引越しのお手伝いをさせていただきました。荷物運搬時、白と赤の白河タルマに目が留まりました。ダルマの鉢巻には百六十七社達成とかいてありました。当時は二百社、将来は分単などとささやいていた記憶を思い出しました。今百社となりましたが、会津にも

モーニングセミナー委員会



委員長
松坂 隆洋

会津若松市倫理法人会で、モーニングセミナー委員長になって三年目です。朝のモーニングセミナーは、担当を決めて役割をしていたのですが、今後は、当日になって来れない方もいます。前日に連絡をしたつもり、LINE で既読になっているから大丈夫だと思ってしまう事があります。又、モーニングセミナー等の練習会の実施を計画していましたが、なかなか実行できていません。今後とも、新規の方を中心に役割を少しずつ覚えていただいて、モーニ

ングセミナーが楽しくなるように頑張っていきます。

コロナウィルスで、自粛モードが広がる中、少人数でオンライン Zoom を使ってモーニングセミナーをしたことが、素晴らしかった。殆どの単会が中止している時に、いち早く取り入れて色々な課題や問題点を解決しながら行いました。カメラの画質や音声、カメラの位置などは、手探り状態から始まりその都度調整をしてきました。又、Zoom に参加する時の参加者の管理も担当者を決めてスムーズに参加できるように気を付けています。初めての事だったので、一言では言い切れないほどの困難がありました。それを乗り越えて今の Web 配信になっています。特に思ったことですが、Zoom が中心になってしまふと、見るだけで足を運ばない(会場に来てもらえない)と思いましたが、普段忙しく来れない方が、Zoom で参加する事が可能で良い点も沢山あります。でも会場に来ていただく、講話だけではなく、会員の方々との会話、笑顔、役割をみてさらに元気になると思っています。その後に朝食会も復活しましたので、講話で

は聴かれない更に奥の話や講話での疑問点を聴いたりと会津若松市の良さがありますので、是非会場に足を運んでみてください。残り一カ月張りますが、新しい会場で頑張りますので、よろしくお願致します。



広報委員会



委員長
伊藤 慶一

今年度の愛和だよりは二回の発行しかできませんでした。皆様にいろいろな情報をお伝えするのが広報委員会の役割の一つですが、その情報源の愛和だよりは二回しか発行できなかつたのは反省すべき点です。情報を発信する媒体として現在はホームページでもあります。ホームページでは毎週のモーニングセミナー

の予定や参加者の集合写真なども掲載しておりますので是非ご覧ください。『愛和だより』右上にQRコードを記載しておりますので、お手持ちのスマートフォンでQRコードリーダーで読み取っていただくと簡単にホームページをご覧いただけます。

コロナ禍で倫理活動に参加することが難しい会員の方もたくさんいらっしゃると思います。ホームページをご覧ください。ただあればある程度の情報を得ることが出来ますし、現在はモーニングセミナーの配信もしています。皆さんの状況に合わせて活用していただけると幸いです。

今年度は消費税が10%になったり、新型コロナウィルスが蔓延したりと経済的には大きな打撃になった年度でした。そして新型コロナウィルスの終焉はまだまだ先になりそうです。このような時だからこそ倫理の実践を行い、会員同士が一致団結することでこの苦難を乗り越えていけるのではないのでしょうか。なかなか倫理活動もままならない状態ですが、新型コロナウィルスに負けないように一日一日を大切に生活していきたいと思えます。

研修委員会



委員長
五十嵐康裕

今年度研修委員長を拝命させていただきましたが参加できないう事が多く、研修委員長の役目を全うできずご迷惑をおかけしました。役員の方々には温かいサポートをしていただき感謝いたします。

一年間務めさせていただきました中で会長の目指す「明るく楽しい会にする事」「倫理の仲間の顔を見ると元気になる会にする事」を一丸となって目指しているのを肌で感じる事が出来ました。

今年度はコロナウィルスの流行によりモーニングセミナーなどの中止という今までにならぬ経験をし、それによりウェブ配信という新たな様式を取り入れ参加しやすくなったと感じております。何事も悲観するのではなくこんな時だからこそと前向きに捉えて時代の流れに乗る。これこそ企業に求められる考え方ではないでしょうか。今後もこの会を通じ自身の成長、自社の成長、そして地域への貢献を目指して参りたいと思えます。

女性委員会



委員長
横山由美子

私が倫理法人会に入会したのは、東日本大震災の翌年の四月だったと思います。かれこれ九年目になります。その翌年か次の年か、前任の須藤さんが退会されたことで、私に女性委員長のお役がまわってきたと記憶しています。

それからずっと万年女性委員長を拝命してまいりましたが、単会に対して何かお役にたてるような働きができたのかと振り返りますと、甚だ疑問で反省しきりです。

県としての女性委員会活動は当時からとても活発で、単会代表として毎月の会議に出席することが仕事と心得て、それは実践できていたと思えますが…。

今年度は、喜多方女性委員会からの発案で会津三単会合同での、いわき中央倫理法人会会長である川崎葉子氏による、女性スキル講座を五回に渡り開催するはずだった企画も、コロナ禍において中止となり、今となっては少なからず残念ではあります。

青年委員会



委員長
本田 貞義

最後に、それにしても、その会場に、単会のMS会場を指定されたのも、交通の便が良い広い会場を借わせて頂いていたおかげであり、本当に長い間、好条件でお貸し下さった小山副会長には会員の一人として心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年度は、ボーリング大会とBBQを行いました。

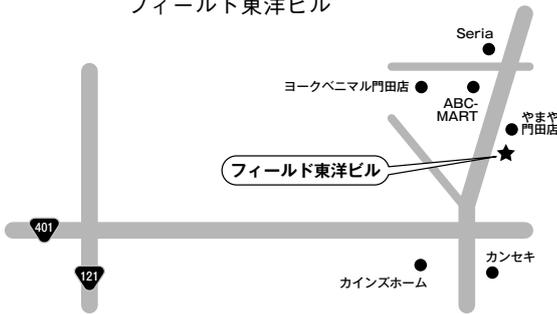
ボーリング大会は参加人数が少なかつたので、次回は参加できる方はよろしくお願します。BBQの道具は保管してあるので、また、やりたいたいと思えます。



モーニングセミナー会場が変更になりました。



フィールド東洋ビル



長い間お世話になったシゲキビル。小山繁信副会長のご厚意で格安にてお借りしていただきました。最初にお借りしたのは二階の部屋でした。そこから普及拡大活動により会員が増え、またさらに会員が増えることを見越して3階の大きなスペースをお借りしました。一時は普及拡大二百社を目標に掲げ活動をしてまいりましたが、最近では会津中央倫理法人会が設立されたことや、昨今の新型コロナウイルスによる経済活動の停滞により普及活動も

なかなか思うようにできない状況でした。そこで心機一転、今まで小山副会長に甘えすぎていたことを反省し、初心に返り、新しい会場で新しいスタートを始めました。新しい会場は、ヨークベニマル門田店の向かい側のフィールド東洋ビルの二階です。今までの会場に比べるとコンパクトになりましたが、会場の雰囲気は今までと変わりませんので是非モーニングセミナーへの参加よろしく願います。

今まで当単会の倫理活動を全面的にバックアップしていただいた小山繁信副会長には本当に感謝しかございません。本当にありがとうございました。



引っ越しの様子

一年間の活動の記録

- ＜二〇一九年＞
- 9月14日 令和2年度 進発式
 - 9月29日 芋煮会
 - （喜多方市もりっこの里）
 - ＜二〇二〇年＞
 - 1月25日 新年会（吾ノ牧温泉大川荘）
 - 3月25日 イブニングセミナー（久世郁夫氏）
 - 4月15日 倫理経営講演会 中止
 - 6月28日 交流会（吾ノ牧温泉大川荘）
 - 7月21日 イブニングセミナー（松野三枝子氏）
 - 7月25日 会場引越し作業
 - 2月27日 3月5日 3月12日 新型コロナウイルス感染予防のために休止になったモーニングセミナー
 - 3月19日 4月9日 4月16日
 - 4月23日 4月30日

● 新入会員紹介 ●

- 有限会社みやした 代表取締役 宮下 雅志
- ルポゼ会津 代表 菅家 昭美

